

令和5年度進路指導係

今年度の進路係です。よろしくお願いします。

A高	加藤 勇人	A中	岡本 真弓	A小	吉村 温子
全体・B高	樋野 黄平	B中	近藤 明美	B小	松下 和美、清田 順子

令和5年度進路関係行事

高等部卒業後の豊かな生活の実現に向け、進路関係行事を計画しています。今年度の主な進路行事は以下の通りです。

○ 産業現場等における実習（現場実習）

【1学期】実施済	【2学期】
A高：6月12日(月)～6月16日(金) B高：6月5日(月)～6月23日(金) ※B高1年6月12日(月)～6月23日(金)	A高：10月2日(月)～10月13(金) B高：10月2日(月)～10月20(金)

○ 高1対象岡山市福祉制度説明会（8月4日）

○ 高2対象岡山市地区別懇談会（7月25日）

○ 高3対象移行支援会議（1月末、2月）

その他の行事については詳細が決まり次第進路だより等でお知らせいたします

令和4年度高等部卒業生の進路状況

昨年度は、卒業生25名が高等部を卒業しました。進路先の内訳は次の通りです。

種別	人数
一般就労	2
就労継続支援A型	2
就労継続支援B型	3
就労移行（通所）	2
就労移行（入所）	2
生活訓練（通所）	3
生活訓練（入所）	1
生活介護（通所）	9
宿泊型自立訓練	1

新型コロナウイルスの影響が残る中、感染対策に気を付けながら、それぞれの進路先で、新たな生活をがんばっています。

進路決定先の事業所がゴールではなく、長い社会人生活の第一歩となる事業所です。それぞれの進路先で活躍してほしいです。



1 学期現場実習

知的障害部門高等部では、6月5日（月）から23日（金）まで現場実習を行いました。

校外実習として、3年生は、卒業後の利用を前提とした実習、2年生は、集団や個別で体験実習を行いました。1年生は、縦割りの実習班で校内実習を行いました。

2年生は初めての校外実習ということもあり、緊張する様子も見られましたが、各自が決めた目標に向けてひたむきに取り組む様子がみられました。実習先の方からは「良い刺激になり、元気をもらった」「また来てほしい」等のお言葉を頂きました。必ずしも上手くいった人ばかりではなかったかもしれませんが、卒業後の進路に向けて今回の経験を生かしてほしいと考えています。

今号では、2年生の校外実習の様子をお伝えします。

○ 平林金属株式会社【企業】

実習時間：9時45分～15時30分

実習内容：金属仕分け

様々な金属が混ざったものから指定されたカテゴリ一別に金属を仕分けていきました。分かりにくい種類の金属もありましたが、きちんと分別しないとリサイクルをする際に品質を保てないために自分から質問や確認をしながら作業をしました。また、指示を待つのではなく、自分から仕事を見つけて動けるようにならなければならないことや気持ちの良い挨拶、返事の大切さなど、企業で働く心構えを学びました。



○ トモニー・きずな【就労継続支援A型事業所】

実習時間：9時～15時

実習内容：洗濯場業務・調理器具の洗い作業など

洗濯場と厨房の2カ所に分かれて実習を行いました。洗濯場では、洗濯物の仕分けや、洗濯機と乾燥機への出し入れなどの作業に取り組みました。厨房では大きな鍋やザルを洗ったり、清掃をしたりしました。働くうえで、作業の正確性だけでなくスピードも大切であることを、現場実習を通して学ぶことができました。

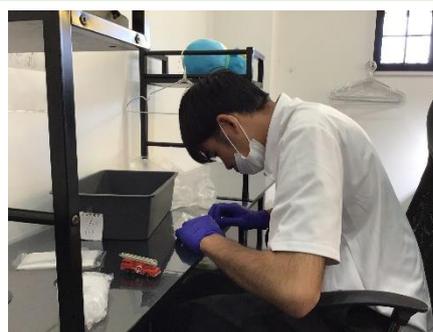


○ ジブンワーク【就労継続支援B型事業所】

実習時間：9時45分～15時

実習内容：景品の袋入れなどの軽作業

実習では、企業の受託作業として、ジーンズのタグ付けやブックオフの景品の袋入れ、コーヒーのドリップ作業などをしました。店に並んでいる様子を想像しながら、美しく仕上げようと丁寧に取り組みました。働くためには、時間いっぱい作業をし続ける粘り強さだけでなく、挨拶、言葉遣い、態度も大切であることを学び、これからの課題が明確になりました。



○ 障害福祉サービス事業所あおば【生活介護事業所】

実習時間：9時30分～15時

実習内容：軽作業、散歩、創作活動など

実習では、軽作業や散歩、体操をして過ごしました。お昼ご飯や休憩の時間は、他の利用者の方と一緒に給食を食べたり、自分の好みの余暇活動をしたりしました。現場での経験を通じて、卒業後のイメージをもつことができました。

